

令和6年度

第2回近畿病院団体連合会事務長会

日時 令和7年3月6日(木)

13:30～18:00

会場 ホテルグランヴィア京都
会議 5階「古今の間」
懇親会 5階「竹取の間」

出席者 80名

〈兵庫県民間病院協会事務長会関係〉

播間利光会長、西宮謙二副会長、野原謙次副会長、金澤秀市朗副会長、黒川雅博副会長、宮宗欣弘幹事、伊藤仁幹事、下林実幹事、伊田佳史幹事、阿児良典幹事、田中豊人幹事、西井欣廉幹事、藤井健幹事、寺本英徳幹事、金田篤志幹事、稲田事務局職員が出席

概要

1 開会

総合司会

廣瀬 良太 京都私立病院協会 事務長会
副委員長

開会挨拶

仲田 昌司 京都私立病院協会 事務長会
委員長

開会挨拶

清水 鴻一郎 京都私立病院協会 会長

清水京都私立病院協会会長から、歓迎のことばのあと、令和6年度の診療報酬改定が物価上昇分をカバーできていない厳しい現状を指摘し、病院事務長には社会動向を踏まえた病院経営の指揮を務めていただきたいとの期待を述べるとともに、令和6年9月に京都市内で開催された「第65回全日本病院学会 in 京都」に多くの参加をいただいたことへの謝辞があり、本会

での活発な議論を期待する旨の挨拶があった。

2 提案議題の協議・意見交換

議長

廣瀬 良太 京都私立病院協会 事務長会
副委員長

(1) 協議・意見交換事項

① テーマ1 病棟再編について

(情報提供 大阪府私立病院協会、京都私立病院協会)

意見交換内容

「急性期一般病棟入院料1」の受け皿として「地域包括医療病棟入院料」が新設されたものの、施設基準が厳しく病棟転換が進んでいない現状が示された。

② テーマ2 最低賃金と非常勤職員の賃金バランス、人材確保策について

(情報提供 奈良県病院協会、大阪府私立病院協会)

意見交換内容

社会全体での賃金上昇が行われている環境下、病院も診療報酬改定を受けて賃金上昇に務めているが、公定価格の診療報酬制度の中で収益確保策にも限界があり、財源面での抜本的な改善が確認されない限り、病院職員の給与環境は厳しい状況が続くとの認識が示された。

また、外国人労働者については、採用がさらに進むとの認識のもと、参考情報の交換があった。

なお、協議・意見交換では、各府県協会で行われている独自の対応策の披露等があり、協議・意見交換事項のテ

マ1を西宮副会長が、テーマ2を野原副会長がアンケート調査結果をもとに報告等を行った。

(2) 報告・情報提供事項

① 病院研究会開催報告

(情報提供 大阪府私立病院協会)

病院事務職員の確保が困難となっていることから、大学生を対象とした職場説明会(病院研究会)の開催報告があった。

3 第二部 特別講演

講師 平井 誠一 氏

(株西利 代表取締役社長)

演題 「事業承継で広げる可能性～挑戦が生む新たな価値創造～」

座長 山田 正明 京都私立病院協会
事務長会 副委員長

京漬物で有名な(株西利)の4代目社長平井誠一氏が講師を務め、2代目、3代目が漬物のブランド化、減塩、近代的な製造技術の確保に努め、京漬物が土産物や贈答品としての地位を獲得するに至った歴史を解説したうえで、自らが4代目社長就任以降は消費者を意識したツープライス路線、通販路線の拡大等、常に見据えた社内改革等を進めてきた西利の歴史

を説明された。さらに、筋肉質の企業に不可欠な人材育成では、会社に不満がなくても一定期間で離職する若い世代の出現により、一定数の離職を念頭に、従来とは異なった中途採用を含めた柔軟な人事マネジメントシステムの必要性を述べ、講演を終えられた。

4 閉会

閉会挨拶

市場 真澄 京都私立病院協会 事務長会
副委員長

5 第三部 懇親会

司会進行

坂本 裕里 京都私立病院協会 事務長会
常任委員

開会挨拶

仲田 昌司 京都私立病院協会 事務長会
委員長

乾 杯

四方 秀樹 大阪府私立病院協会 事務長会
会長

(懇談)

閉会挨拶

山田 正明 京都私立病院協会 事務長会
副委員長

